

美しい祇園祭をつくる会 活動ご参加へのお礼

2026年の祇園祭も肅々と神事、祭事が進んでいます。皆様に置かれましては、15、16日宵山でのクリーン活動にご参加いただきまして誠にありがとうございました。

今年の人出は、宵々山28万人、宵山38万人と近年最高の人出となりましたが、「ごみゼロ大作戦」の一員として、皆様方の活躍でごみの少ないお祭りを京都市民や観光客に提供できたと感謝しております。今年の当会の参加者は15、16両日で131名で、十分にTシャツが行き渡らなかったことをお詫び申し上げます。

近年、私共は「もらい歩き」活動を重点に取り組んできました。人出が多いとどうしても、中央分離帯や道にしゃがみこんで、飲食する人が多く、そのままごみが散乱します。そのごみが起点となつてごみの山が大きくなることが、長年の活動で分かっています。

この活動は「ごみの起点」を作らないだけに留まらず、この活動に参加した皆様や、ごみを渡してくれる若者たちが「ごみを出さない市民」「ごみを集める市民」へ意識を変革するものと考えます。

「美しい祇園祭をつくる会」は、来年以降もこの活動を続けたいと考えておりますが、

- ・中心となってくれる若者の不足
- ・遅い時間に活動してくれる方々の不足

に不安を感じております。

今後ともこの活動にご理解をいただき、積極的に関わって頂ければ嬉しい限りです。

お礼とお願いが一緒になりましたが、最後に皆様方のますますのご健勝を祈念いたします。また来年、元気に会いしましょう。

2026年7月20日

「美しい祇園祭をつくる会」

松井朋子 大槻裕樹

